

2024年10月例会報告

茨城県東海岸縦断その3 十王～日立

開催日 2024年10月26日(土)
集合場所 JR常磐線 十王駅東口
集合時間 8時50分～9時10分 9時20分スタート
コース 十王駅東口～鶉の岬～小貝ヶ浜緑地～川尻海水浴場
～小木津浜～南静公園～東滑川ヒカリモ公園(昼食)
～浜の宮広場～日立駅海岸口
ゴール時間 14時 常磐線 日立駅
参加人数 23名
天候 晴れ

ウォーキング状況

「茨城県東海岸縦断その3」今回は十王駅から日立駅までの約17km少しアップダウンの有るコースです。

十王駅前をスタート、鶉の岬には「STT ウォーク12十王 鶉の岬コース」を歩きます。片道3.5kmの市民の散歩道です。

鶉の岬でトイレ休憩後、ウミウ捕獲場を見学しようとしたのですが、公開の時期が終わっていました。リサーチ不足ですみません。

公開日 7～9月、1～3月 時間 09:30～14:00

ウミウ捕獲については、下記サイトが参考になります。

<https://www.kankou-hitachi.jp/umi/>



国民宿舎鶉の岬



波切不動尊

鶉の岬内の「森の遊歩道」は崖の崩落の危険があるので通行止めの為「谷の遊歩道」に迂回し、小貝ヶ浜団地の海側の道を通り、小貝ヶ浜

にでました。ここから、小貝ヶ浜緑地の遊歩道に入りますが、草刈の状況が良くなく足元に注意が必要でした。
川尻灯台、波切不動尊、茨城百景碑「川尻海岸」と進み蚕養(こがい) 神社に到着。

ゆっくり見学できなかつたので入口にあった神社の説明文は次の通りです

由緒と『金色姫伝説』

昔常陸国豊浦港(現在の川尻小貝浜)に繭の形をした丸木舟が流れついたのでこの地に住む神宮権太夫が見つけた。

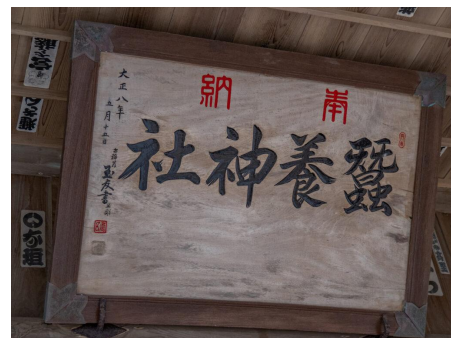
さっそく丸木舟を割ってみると中から美しい姫があらわれたので、家につれてきてわけをきいた所、「私はインドの大王の一人娘で、金色姫と申しますが、母は早くなくなって今の継母様は私をにくんでひどくいじめました。この様子を見かねた大王は桑の木で丸木舟を作り宝石のような赤貝で作った首かざりを私の首にかけて舟に乗せ、慈悲深い人に助けられることを願って海に流しました。」と泣きながら手を合わせました。

身ぶりでそれと知った権太夫は、それから毎日我が子のようにやさしくいたわり、そだてていきましたが、五年たった今、姫は急に泣きながら、「私の命も今宵限りとなりました。私の身は前世の宿縁で蚕という虫に生れかわり、蚕葉という桑の葉に養われて宝の繭をかけるまで四度の衣をぬぎすてますが、これは継母様にいじめられたなやみの衣です。

それから父母こいしと泣きながら糸を吐いて作り、その繭の中にこの身を入れて葬るのです。よい繭を作るには蚕育て頃と庭起きがその良し悪しの瀬戸際です。この蚕貝作りの首かざりと繭は助けていただいた命の恩の置土産です。」と養蚕の業を教えて念仏とともに昇天した。

これから日本に養蚕業が広まったという。

これは蚕姫金色の物語で伝説蚕養の御由来である。



蚕養神社から浜街道と海岸線を入ったり出たりと進みます。浜街道は国道6号線の抜け道になっているのか道幅が狭い割には交通量が多く注意がひつようです。川尻海岸、折笠海岸、小木津浜と進み、南静公園に到着、昼食休憩をとりました。南静公園からは海岸線は断崖が続きますので、海沿いの高台の道を進みますが、登り・下りの坂道の連続です。田尻浜団地を過ぎ海岸線に向かい、うのしまヴィラから久しぶりの砂浜に出て記念撮影を行いました。



砂浜を崖の方に進み、小さな川を飛び越えると、海健康広場への入口の階段があります。(案内板はなく判りづらいです) この階段を登ると健康広場があり、更に進むと東滑川ヒカリモ公園にでます。ここでトイレ休憩。公園では親子連れの家族で賑わっておりました。

ヒカリモとは

ヒカリモ(光藻)は、日本各地の水のきれいな洞窟や、山陰などの池に生息する藻類であり、暗所で光を反射させることで黄金色に光って見えることが和名の由来である。

残念ながら洞窟(穴?)を覗きましたが確認できませんでした。



休憩の後、国道6号線日立バイパスの歩道を進み、途中で歩行者はバイパスを通れないので、バイパスより一本内陸側の道を進み浜の宮通りを過ぎた所の民家脇の階段から浜の宮広場に降りました。左手の上には先程の日立バイパスが見え、海の上を通っている様に見えます。右手は断崖絶壁です。絶壁側には民家がありますので津波の時は大丈夫なのかと心配になりました。行く先には特徴のある日立駅がみえています。ゴール迄もう少しです。海岸線を歩くにこだわり日立駅には少しコースを変えて、駅直近の避難階段から登る事(約15m)にしました。皆さんご苦労様でした。次回も頑張りましょう！！

以上
記 松崎 寛